

副葬品の自粛にご協力ください

越生斎場では、ダイオキシン類の発生や火葬炉内での爆発事故等の発生を防止するため、葬儀の際に棺に入れる副葬品（故人の愛用品）の自粛をお願いいたします。

プラスチックのおもちゃ、化繊の洋服や遺体を保存するドライアイスなどは、火葬の時に燃焼温度が不安定となりダイオキシン類の発生原因となります。また、化粧用のスプレー缶や医療用のペースメーカーなども爆発を起こし、火葬従事者が怪我をしたり火葬炉を傷めたりする恐れがあります。

また、火葬時間が長くかかったり、焼骨が損傷したり変色する例もあり、ご遺族の皆様にとりましても思わぬ結果となる事があります。

このため、副葬品は、お別れの生花や手紙など少量に止めていただきますよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◆ 棺の中には、少量の生花や手紙以外は、
何も入れないようにしてください。◆

◆ 遺体保存用のドライアイスは、
出棺前に必ず取り除いてください。◆

【副葬品の制限品目】

制限する品名		考えられる障害
■プラスチック・ビニール ■化学繊維製品 (例)おもちゃ、ぬいぐるみ、化粧品 厚手の洋服、背広、セーターなど		・焼骨の損傷や変色 ・急激な燃焼による温度上昇 ・酸素不足による不完全燃焼など
■ガラス製品 ■金属製品 (例)ビン類、メガネ、腕時計 釣り竿、貴金属など		・焼骨の損傷や変色 ・火葬台車への焼き付き ・火葬炉内での爆発など
■燃えにくい物 (例)厚い書籍、日記帳、ドライアイス ふとん、毛布、革製品 果物など		・火葬時間の延長 ・酸素不足による不完全燃焼
■危険物 (例)化粧用のスプレー缶、ライター 電池など		・火葬炉内での爆発

※ 医療用のペースメーカーをご使用の場合は、事前にお知らせください。